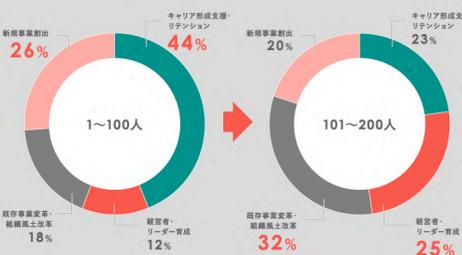


## レンタル移籍者200人突破記念

# 実績と関係者へのアンケートから見る レンタル移籍の「今」

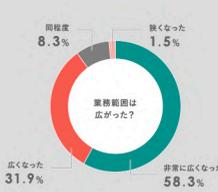
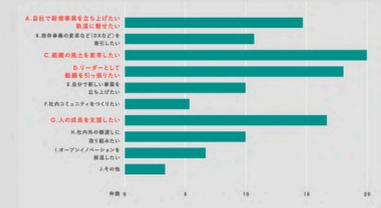
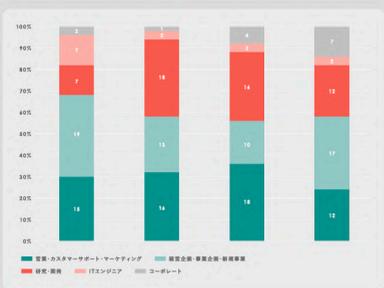
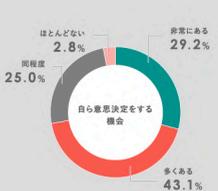
LoanDEAL deciphering in data



**Voice**  
取り組む業務が変わり180度違うものの方、考え方が必要とされています。これまで培ってきた専門スキルではなく、いち社会人としての地力・胆力を試されています。

**Voice**  
方針やTo Doはチームで確認し、それ以降の細かい意思決定、判断は任せられていました。責任も重くなるため、より深く考えるケースができました。

**Voice**  
サービスを売るためにホームページ作成、Youtubeデビュー、noteの記事投稿まで何でもやりました！



1

---

# レンタル移籍導入の実態

LoanDEAL deciphering in data

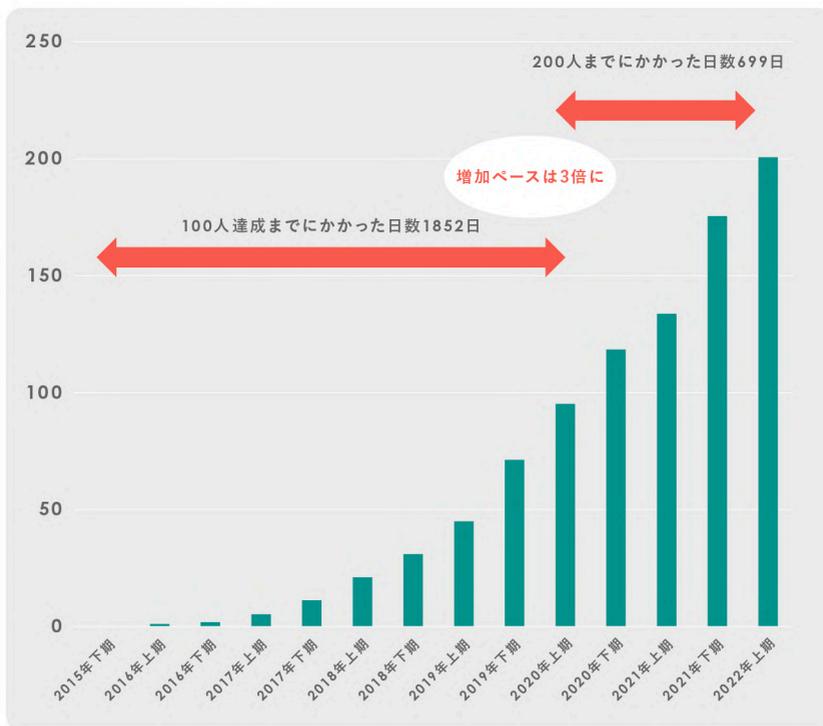


## レンタル移籍者数の変遷

## ●200人到達までにかかった日数

1~100人到達まで1852日、101人~200人到達までは699日。

**移籍者数の増加ペースは3倍に!**



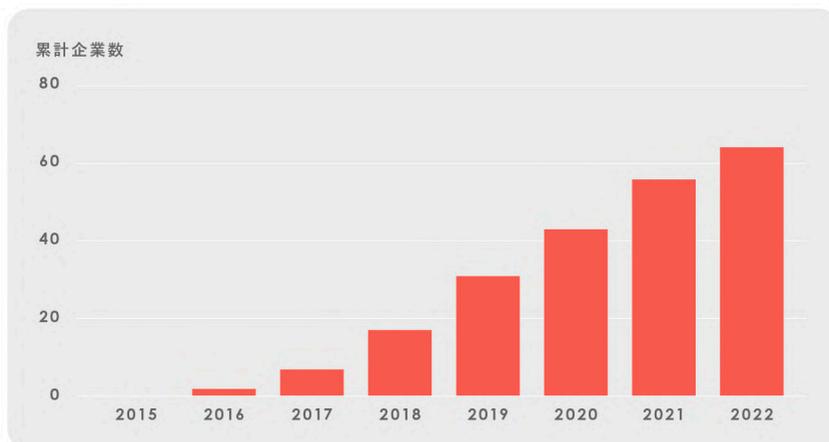


## 導入企業数

累計63社になりました。(非公開案件含む、2022年8月1日現在)

●株式会社NTTドコモ ●西日本電信電話株式会社 ●トレンドマイクロ株式会社 ●株式会社TOKAI  
 コミュニケーションズ ●関西電力株式会社 ●大鵬薬品工業株式会社 ●株式会社マルハン ●日本  
 郵便株式会社 ●株式会社三井住友フィナンシャルグループ ●株式会社オリエンタルランド ●経済  
 産業省 ●アステラス製薬株式会社 ●パナソニック株式会社 ●日揮株式会社 ●大和ライフネクス  
 ト株式会社 ●株式会社IHI ●エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 ●日本電気株式会社  
 ●オリンパス株式会社 ●富士通株式会社 ●セガサミーホールディングス株式会社 ●アサヒオリ  
 ティーアンドイノベーションズ株式会社 ●富士ゼロックス株式会社 ●東芝テック株式会社 ●サント  
 ーホールディングス株式会社 ●株式会社三越伊勢丹 ●京セラ株式会社 ●トヨタ自動車株式会社  
 ●株式会社リコー ●さくら情報システム株式会社 ●株式会社朝日新聞社 ●NECソリューションイ  
 ベータ株式会社 ●あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 ●旭化成株式会社 ●株式会社オー  
 ジス総研 ●株式会社村田製作所 ●住友商事株式会社 ●セイコーエプソン株式会社 ●株式会  
 社NTTPコミュニケーションズ ●株式会社三菱UFJ銀行 ●大日本印刷株式会社 ●東洋製罐グル  
 ープホールディングス株式会社 ●住友生命保険相互会社 ●トヨタ車体株式会社 ●日本特殊陶業株  
 式会社 ●農林水産省 ●東京海上日動火災保険株式会社 ●東日本旅客鉄道株式会社 ●厚生労働省  
 ●小野薬品工業株式会社 ●株式会社プロバホールディングス ●株式会社ハイマックス ●株式  
 会社東芝 ●第一生命保険株式会社 ●野村證券株式会社

※導入順

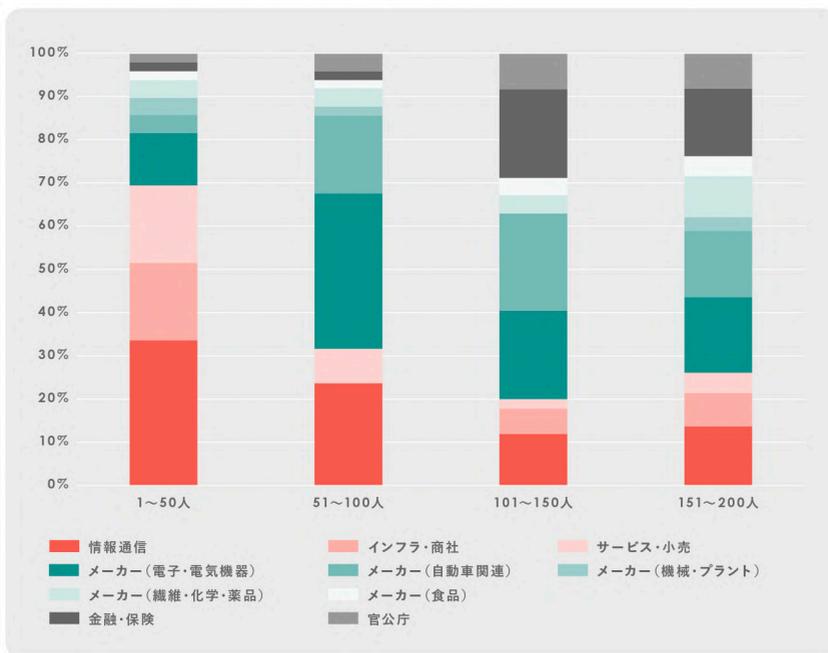




## 導入企業の業界の変化

### ● 導入企業の業界内訳

1~100人までは、情報通信や電子・電気機器メーカーからの移籍者が多くいました。一方で、それ以降は自動車関連、金融・保険、薬品メーカーなどの導入も増え、あらゆる業界で越境の取り組みが浸透してきています。

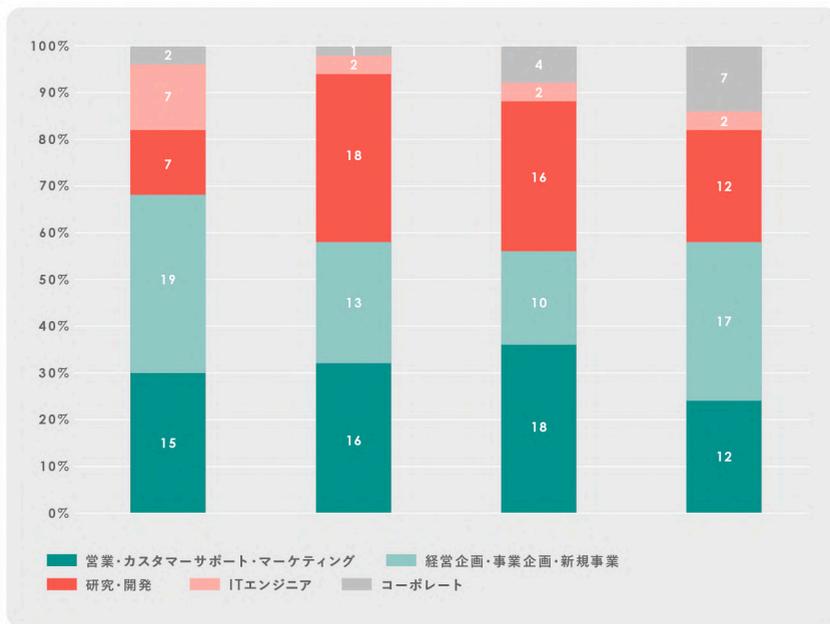




## レンタル移籍者の職種の変化

### ● 職種の推移

移籍者を50人ずつで区切った場合の職種の変遷。サービス開始当時は新規事業部門が多く、次に研究開発部門が増えました。100人目以降は、営業・カスタマーサービスや、コーポレート部門からのレンタル移籍も増加。既存事業も含め企業全体の変革を目指したレンタル移籍の導入が進んでいます。

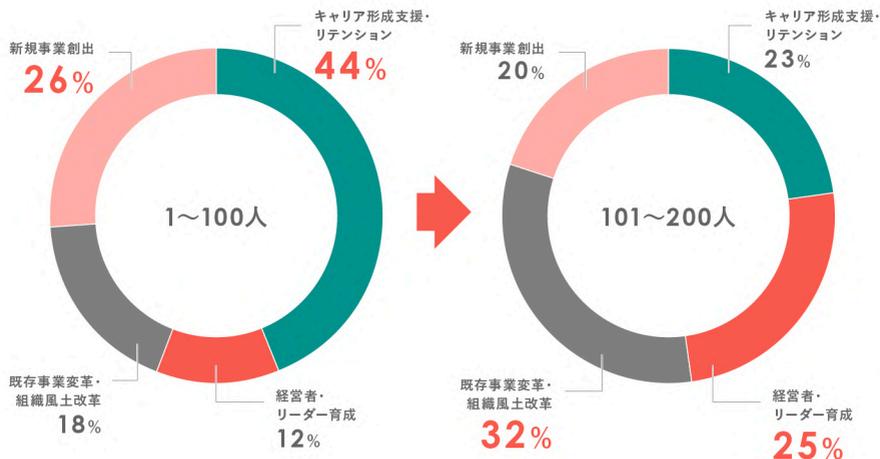




## レンタル移籍を導入する目的の変化

### ● 導入目的の変化

100人までは、キャリア形成支援が44%、新事業創出が26%と、この2つを目的にする企業が多い傾向でした。しかし101人～200人までは、既存事業変革が32%、経営者リーダー育成が25%と大きく増えています。パンデミックを経てますます不確実性が高まる中、既存事業側も変革を迫られており、変革を牽引するリーダーが求められていることが伺えます。



# 2

---

## レンタル移籍者の成長の背景

LoanDEAL deciphering in data

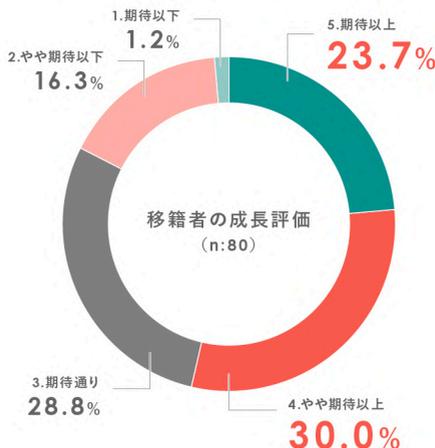


## ズバリ、事務局・上司に聞く!! 移籍者の成長をどう評価していますか？

● 移籍者の成長について、上司と事務局の皆さんに聞きました。

半数以上にあたる53%の方が、移籍前の想定と比較して期待以上と回答！

**期待通りと合わせると、全体の82.6%が成長を高く評価**しています。



### Voice

- ・今回ロボットのスタートアップ企業にお世話になり、業務関連の知識からかなり幅が広がった。
- ・異なる業種で仕事することで、スピード感や即断即決などの権限移譲で、視座が高くなったと思われる。
- ・実行力が身についた。周りを巻き込んで引張っていくリーダーシップが身についた。元気が良くなった。声が大きくなった。お客様起点の考え方が深くなった。
- ・レンタル移籍前と比較して本人の激変ぶりに驚きました。自ら仕事を見つけて手を挙げ、自らが周囲に影響を与えながら、自ら考えて仕事を進めるという姿勢に成長したようです。
- ・課題を企業体質であきらめず、組織に対してどんな変革をもたらすことができるか大局観をもって仕事に当たれるようになった。また、頼まれなくても自ら進んで課題に向き合う志向が出てきた。
- ・大企業である自社の良さを再認識することにもつながり、ロイヤリティが高まったようにも見受けられる。



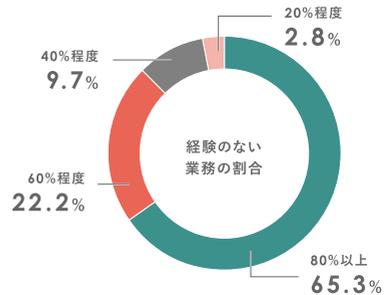
## 移籍者アンケートから見た成長のポイント (n:72)

### ● 経験のない業務に挑む

ほとんどの移籍者が経験のない業務に取り組んでいます。例えば研究者が営業活動に取り組むなどさまざまな挑戦を通じて能力やキャリアの可能性が広がります。

#### Voice

取り組む業務が変わり180度違うものの方・考え方が必要とされています。これまで培ってきた専門スキルではなく、いち社会人としての地力・胆力を試されています。

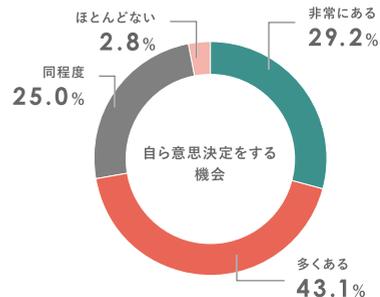


### ● 自ら意思決定をする

移籍前と比較して、非常に多い・多いと回答した方が3分の2を超えています。自らの責任で意思決定し、影響や結果を振り返る経験が人を成長させます。

#### Voice

方針やTo Doはチームで確認し、それ以降の細かい意思決定、判断は任せられていました。責任も重くなるため、より深く考えるクセができました。

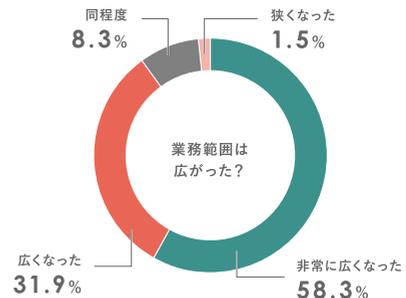


### ● 業務範囲を広げる

非常に広がった・広がったが9割! 部署ごとに業務が分かれる大企業と比べて、ベンチャーでは横断的に担当する場合がほとんど。さらには結果を出すために自ら業務の幅を広げる姿も見られます!

#### Voice

サービスを売するためにホームページ作成、Youtubeデビュー、noteの記事投稿まで何でもやりました!





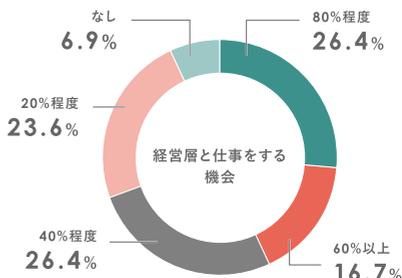
### 関わる人が変わること、視野・スタンスが変化 (n:72)

#### ● 経営層と仕事をする

経営者の近くで仕事をしている人が圧倒的多数。COOを任された移籍者も複数名。経営に携わったり、経営者のリアルな葛藤を間近で見たりすることで、視座が高まっています。

##### Voice

毎日代表とコミュニケーションを取れるので、意思決定のスピード感をリアルに感じる事ができて新鮮です。

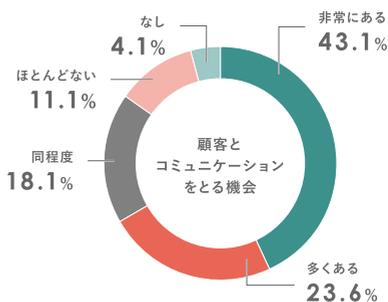


#### ● 顧客とコミュニケーションをとる

顧客の声を聞く機会が増えたという声が7割近く。大企業では顧客との接点がなかった方は、初めての経験で、顧客にヒアリングする難しさも痛感したそう！

##### Voice

目の前の顧客に興味関心を持ち「なぜ」を繰り返して顧客以上に顧客のことを知る「姿勢」を身につけました。



# 3

---

## 自社に戻ってからのレンタル移籍者

LoanDEAL deciphering in data

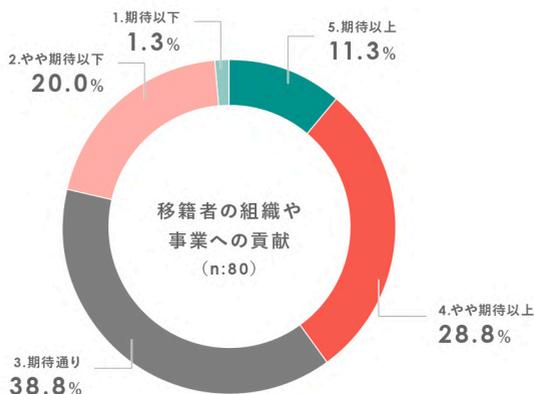


## ズバリ、事務局・上司に聞く!! 戻ってきた移籍者の活躍、評価していますか？

●戻ってきた移籍者の組織や事業への貢献について、上司や事務局の方に聞きました。

一番多かったのは「期待通り」で約4割。期待をやや上回る方が約3割、期待以上の方が約1割でした。

組織還元についても78.9%が評価をしているものの、個人の成長評価と比べるとやや評価は下がりました。



## Voice

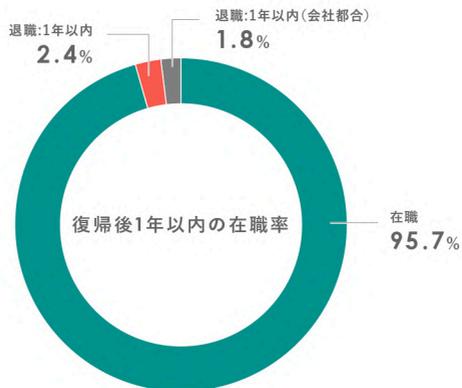
- ・新規商品を創出する組織の中でリーダーシップを発揮している。また、新規技術の評価活動に従事し、具体的な商品開発の方向性を決めている。
- ・他部署、社外との関わり・PRを客観的視点で行えるようになっていいる。外に目を向けて、関わることに躊躇しなくなった。また移籍者を出した上司も、部下が一定期間仕事を抜けることに対するフォローの仕方、帰任後のフォローなど考えることが多く、良い経験になっていると感じる。
- ・積極的な行動変容が周囲にも影響を与えていた。社内の自主的活動への積極的な参画もみられる。一方で、もともと性格が大きいと思うが、周囲を巻き込んで自身が何か始める、というところまでは至っていない印象。
- ・新規事業は潜在顧客の声を聴き、価値創出のシナリオを練っていくことになる。ここにおいて、外部にもネットワークを拡げ、外部人材にマーケティングをサポートしてもらって取組も広め、スピードを各段にアップさせた。
- ・移籍先で有効な仕事の取組みや考え方を自組織に還元できることを期待していましたが、その点は物足りなさを感じました。移籍したのは若手だったので、自分の能力向上に移籍中の関心が高かったのかなと思います。



## レンタル移籍者は、その後も会社に残るのか？

復帰後、1年以内の在職率は約96%。

自己都合・会社都合を合わせても、退職者の割合は全体のわずか約4%でした。

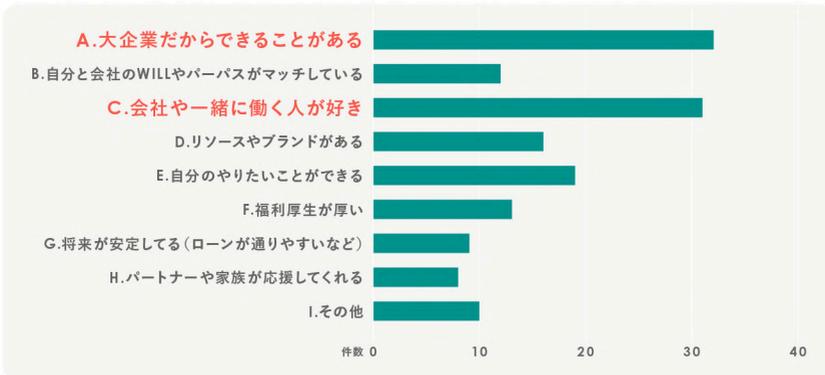


※2022年8月1日時点で移籍を終了している移籍者の、復帰後1年以内の在職率



## レンタル移籍を終えた人に聞きました

● 今の会社でがんばろうと思うモチベーションは？（複数回答可）(n:55)



一番の理由は「大企業だからできることがあるから」。社外、とくにベンチャーを知るからこそ、大きな組織だからできることが明確になっている様子です。また「会社や働く人が好き」という組織への愛着を感じる回答が多い一方、WILLやパーパスのマッチをあげる人が少ないのも注目したいポイントです。また、将来の安定・福利厚生という受動的な理由をあげる人は比較的少なく、全体的に能動的な理由がモチベーションになっています。



## 戻ってから嬉しかったこと

- 戻ってから、組織が配慮してくれた/してくれたことで、嬉しかったことはありますか？ (複数回答可) (n:55)

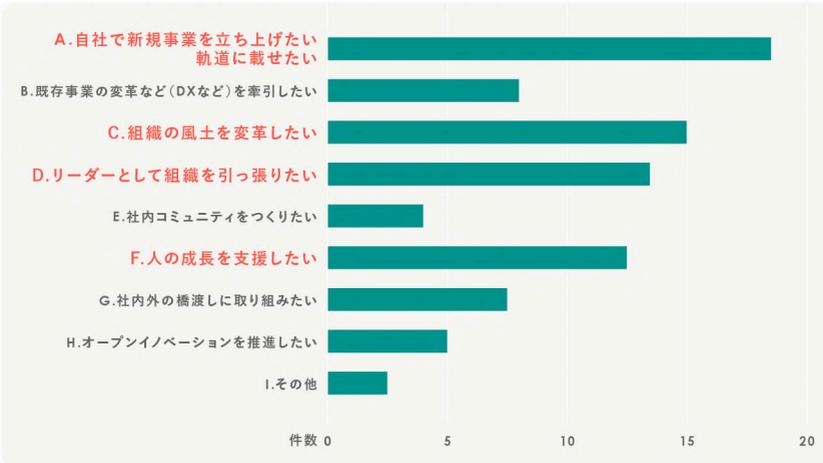


やはり、圧倒的に「移籍経験を生かせる業務へのアサイン」が多数を占めました。具体的には、興味のある領域や新規事業への配属などの回答が多く見られました。また自由に動けたり、決裁をとって進めやすい環境に対する感謝の声も上がっていました。その他には、自分の経験を社内にも共有できたり、役員にフィードバックをする機会も喜ばれる傾向にあります。



## レンタル移籍者の未来

● 今後のなりたい姿、やりたいことを聞かせてください (複数回答可) (n:55)



レンタル移籍で事業開発に携わった経験から、自社での新規事業開発に意欲を見せた方が多数いました。また組織風土の変革・リーダーとして組織の牽引、そして人の成長支援など、「会社や働く人が好きだから」という理由とリンクする回答も多く見られます。その他では個人のビジネスパーソンとしてさらなる成長をめざす声も上がっています。



LoanDEAL

7周年 & 200人突破記念

LoanDEAL 7th anniversary

あなたにとって、レンタル移籍とは



私にとってレンタル移籍は第2の社会人生活の始まり。現業では出会えなかったたくさんの方々に支えて頂きながら今も新規事業に挑戦中です。自分が最も向上したと思うのは行動力。6ヶ月間全く動けなかったことが嘘のようです。コーヒー片手に銀座を歩きながらのメンタリングが自分が変わるきっかけだったような気がします。

**桑原正明さん(トヨタ自動車→エレファンテック)**

レンタル移籍を経験してみて初めて「レンタル移籍とは、スキルのadd onではなく、自分自身のChangeもしくはUpdateの機会である」と実感しました。1年間のレンタル移籍は私の人生のターニングポイントになったと思います。

**鈴木翔さん(旭化成→チカク)**

レンタル移籍中は、新しい人間関係が出来たり、新しいビジネスに目が開かれたりと楽しいこともある一方、チャレンジ、チャレンジの連続でした。これからも、バイアスを打ち破り、視座を高くし、経営者目線で考えながら、新規事業に立ち向かっていきたいと思います。

**安藤崇周さん(オービス総研→ウェルモ)**

私の人生にとってレンタル移籍は、敷かれたレールを飛び越え、自らレールを作る側への人生への切符を手に入れた瞬間でした。あれから4年経った今も、自らが主体者となり、会社、社会を変えていく熱意と覚悟と行動の源泉となっています！

**木原梓さん(三井住友銀行→非公開)**





『業と郷』『崩壊と抱懐』『制約と誓約』...この3つに集約された6ヶ月間。自分の力量を知り、壁を知り、外部と交わることの重要性を感じ、決意を新たに帰還しました。社会人経験の中で最も濃密な時間を過ごすことができ、半強制的に思考変化をするきっかけにもなり... 要するにめちゃくちゃ楽しかったです！！

**西川豪さん(オリエンタルランド→HackCamp)**

ただ忙しい業務に埋もれて溺れている自分を引っ張り上げてくれた機会。自分自身を見つめなおしたことで、自身が置かれている環境・業界を相対評価できるようになったことで、俯瞰して考えられるようになり、自分の指針を自分で決められるようになりました。

**Y.Yさん(非公開案件)**

答えのないカオスな社会課題に向き合い、強固な哲学を持った他者と触れ合い、ダサくて弱い自分に向き合った、人生で最も心揺さぶられた6ヶ月間でした。自分にも、他人にもホンネで対話する勇気を持てるようになった気がします。

**尾関龍也さん(トヨタ車体→錦城護謨)**

答えがないけど実現したい世界を描き、追い求める美しさ、楽しさを学びました。今後の自分の人生を自らの手で豊かなものにしていくきっかけと覚悟を与えてくれ、モチベーションが自然と湧き上がってきます。

**松山真さん(富士通→アークエッジ・スペース)**

レンタル移籍は、考えてばかりで行動できなかった私が、行動しまくる人間に変わったきっかけでした。挑戦の場に自らを駆り立て、必死にもがいた6ヶ月は、間違いなく私の人生の岐路です。また、社会人としてのキャリアに限らず、1人の人間として自分らしさを解放できるようになったとも感じます。これから私が何かを成し遂げた時、この経験抜きでは語れないと思います。

**S.Oさん(非公開案件)**

仕事の概念が変わり、自分が存在するコミュニティが変わり、人生を変えてくれたように感じています。レンタル移籍万歳！

**濱田広大さん(パナソニックハウジングソリューションズ→YOLO JAPAN)**

自分の、できること、できないことだけでなく、やりたいことを見つけることができた

**松本悠紀さん(東芝テック→ファーマクラウド)**

2022年4月1日から、半年間レンタル移籍中です。まだ1ヶ月も経ってないですが、私にとってレンタル移籍は自分の限界を打ち破る経験だと感じています。仕事のスピード感はもちろん、一瞬たりとも無駄にしない精神を持ち、ベターで満足せずにベストを短期間で生み出せる様になる為、日々もがきながら頑張ってます！

**笠井ちさとさん(第一生命→チカク)**

大企業という片側しか知らなかった自分が、ベンチャーというもう反対側の世界を知ることができました。

**木村明日樹さん(京セラ→非公開)**

私にとってレンタル移籍とは、「今までに見たことがない景色を見て、聞いたことがないことを聞いて、経験したことがないことを経験し、これまでに抱いたことがないような感情を抱く」、そんな「これまでにない」に出会える機会です。

**泉秀和さん(住友生命→ディブレイク)**

私にとってレンタル移籍とは、鎖国中の出島のような環境で時代の最先端を体験できる竜宮城のような場所です。今までの経験、実績、私を形成していたあらゆる要素が通用しない環境で何ができるのか？自分の中の本当のやりたい事と向き合える絶好の機会です。0から事を成す道を切り開くのは自分次第、考える力の大切さが学べました。

**北垣達哉さん(トヨタ車体→トラベルドクター)**

たぶん一生忘れない挑戦の一つ。

自身の弱みや無知を痛感させられた一方、移籍先で大きな成果を挙げられたこと、レンタル移籍を全力でやり切ったことは自信になっています。今後のキャリアを見直すきっかけにもなり、新たな目標もできました。

**今江勇紀さん(NEC→Mealthy)**

私にとってのレンタル移籍とは、“新しい自分との出会い”でした。今まで決して経験することのなかった出来事に出会い、困難に直面し、新しい自分を見ることができました。今は、移籍元でその自分を成長させています。良いことばかりではありませんでしたが、今思うと全て貴重かつ重要な経験でした。

**神田直幸さん(アステラス製薬→600)**

新たな出会い、新たな価値観、新たな未来へのターニングポイント。

**穂積正人さん(トヨタ自動車→レシカ)**

絶賛レンタル移籍中ですが、本気で向き合うことの素晴らしさを感じています。自分の共感したこのプロダクトをいかに世に送り出すか、日々このことばかり考えています。どんなスキルを得るよりも得難い経験をしています。できない理由を語るより、できる方法を探る。これを胸に刻んで、明日も頑張ります！

**荒巻謙之さん(大和ライフネクスト→Laspy)**

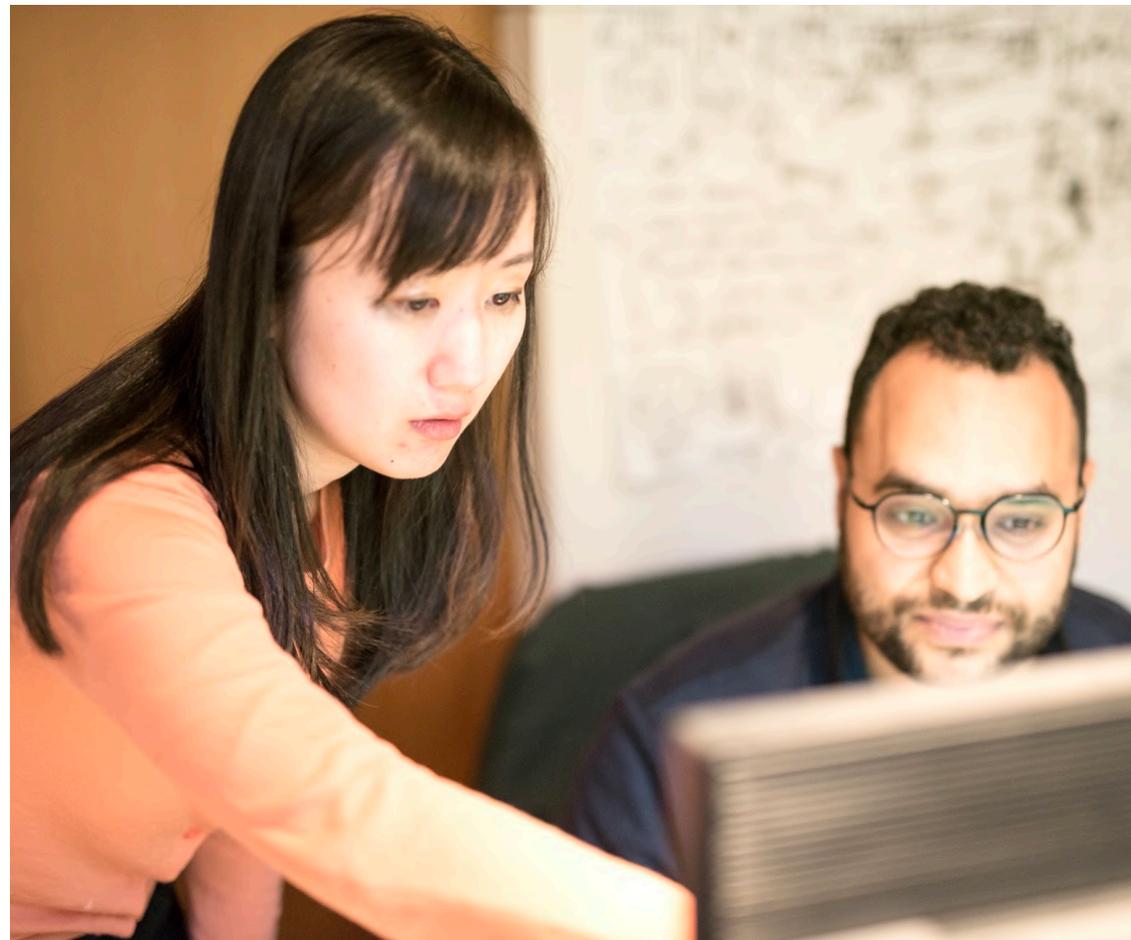
私にとってレンタル移籍とは、タイムリープ。ドラマとかアニメとかで最近よく聞く言葉ですが、改めて調べてみると、タイムリープとは時間跳躍という意味らしいです。

「跳躍」っていうのが良いですね！

パッとタイムトラベルして辿り着いた未来に自分がいるのではなく、目まぐるしい環境の中でなんとか踏ん張って、考えて、試して、失敗して、何かを掴んで、また試してみて、そうした先に未来の自分がいる。まるで時空を超えたかのように。

**村瀬征岐さん(セガサミーホールディングス→ユニロボット)**





私にとってレンタル移籍とは自分のキャリアの可能性を広げてくれる場所です。私はやらされ感のある仕事に囲まれた日々を過ごしていましたが、レンタル移籍を通してとても尊敬できる社長や仲間に出会い、「仕事をする」という本当の意味や価値を知ることが出来ました。自社に戻った後もその考えで新たなチャレンジを続け、今ではSE職から会社の変革を進める組織に異動し、社員のベンチャー気質を育てることを目的とした業務に取り組んでいます。

**開米雄太郎さん(NEC→非公開)**

自分と向き合うきっかけです。

移籍前は、「周りの期待に応えて」という受動的に様々な選択をしてきました。しかし移籍を通じて、「自分にも色んなことができる」と気付いたり、「こんなにも熱量高く仕事をしている人がいる」と知ることで、自発性や納得感を大切にするようになりました。

**H.Aさん(非公開案件)**

周りに理解されなくても、自分の声を信じて粘り続けるマインドを得られました！

**高橋久美子さん(経済産業省→コピー)**

「新期事業が生まれる瞬間をこの目で見たい！」という衝動だけで応募しました。そして、着任したその日に、久武さんが産んで欲しいと社長から言われ、自分がその新規事業を産出すことになりました。自分にとって、レンタル移籍は「人生を変える事が出来る特効薬」です。そして、経験した風景は年々鮮やかに思い出され、生きる勇気になっていきます。今、マーケットとして楽しく仕事をしています。この仕事が出来ているのもローンディールさんのお陰で自分に「イノベーター」という社内におけるセルフブランディングが出来た為です。大変感謝しております。

**久武悟朗さん(パナソニックインダストリー→アグリホールディングス)**

自分自身の軸を構築できた機会でした。ベンチャーよりも大規模な会社を動かすためには、自分の圧倒的なスキル(の組合せ)と自分の意思をどこまで貫けるか、が重要でその両方を Telexistence への出向を通じて獲得することができました！

**鑑史晶さん(アサヒクオリティードイノベーションズ→Telexistence)**

移籍前は自分の仕事をこなす日々、情熱がなくても成り立った。移籍中は違った。やりたいことは何か？を問われ続けた。そして分かった。人助けが自分の「柱」で、人助けに繋がれば全ての仕事も意欲的に取り組める。だから帰任後も楽しく積極的に働けている。捉え方を少し変えるだけで、自分の世界を大きく変えることができた。

**M.Wさん(非公開案件)**

レンタル移籍が、保守的であった私を、一歩動いてみる、まず行動する人に変えてくれたと思っています。とはいえ、楽な方に流れようとする時は、移籍中の経験(代表との会話など)を思い出し、発破をかけています。一歩は小さくても、自身の幅を広げていく。今後もこの姿勢は、継続していきます！！

**大西正朗さん(パナソニック→チカク)**

社内で唯一「ベンチャーで働いたことがある」という肩書きをくれたもの。珍しい肩書きは今まで関係のなかった人達を引き寄せてくれ、運を掴みやすくなる。力になっています。ありがとうございます。

**佐原洋輔さん(さくら情報システム→エール)**

私にとってローンディールとは、自身の働き方を根本から変えさせてくれたかけがえの無いプログラムです。出向先のチカクやメンターの小川さんから頂いたアドバイスから様々な学びを得ました。今後も自社や社会に還元を続けていきたいと思います。

**木村健太さん(NTTコミュニケーションズ→チカク)**

私の移籍はまだ始まったばかりですがすでに「大きな変化」を与えていただいています。自社から離れたことで、これまで「自社の成功に向けて何が出来るか」だった考え方が「自社のリソースを使って世の中に何が出来るか」という風になんか変わってきた気がします。社内異動でもなく転職でもなくレンタル移籍だからこそ起きる変化なのだと思います。

**斎藤俊輝さん(非公開案件)**

サッカーというポジションコンバート！これまで受け身がちだったDFから点を取りにいかないといけないFWにコンバートされたような・・・習得できれば、幅も広がりサッカー人生も長くなるみたいなの・・・習得できたかはやってみてわかることかもしれません。

**永田拓人さん(東芝テック→GAUSS)**

「新しい自分を自分で見つけて、自分で変革する場所」

現在レンタル移籍中だが移籍前から自己分析を行い、人生初の意思決定をすることで新しい自分を事務局の皆さんのサポートによって見つけられた。そして関わる全ての人への恩返しのために成長して復帰できるよう自分の変革を目指している。レンタル移籍には感謝！

**島杏菜さん(NTTドコモ→チカク)**

新人ぶり(?)に自分にとって大きく悩みもがいた1年間でした。自身のキャリアのこと、得体の知れなかったベンチャーのこと、自社のこと、事業(ビジネス)のこと 様々なことを考え、悩み、一部光明を得ることができました。新たな仲間や多くのつながりも得ることもでき、1年という短い期間でしたが、自身のキャリアにとってターニングポイントとなる1年でした。

**丸尾拓さん(NEC→MAMORIO)**

レンタル移籍は私にとって次に進むために立ち止まる(一歩下がる?)機会でした。日々の業務の中でおろそかにしてしまいがちな、自分や会社のことを考える時間を強制的に与えられました。周囲の環境に感謝し、恩返しをする。改めてそう思えたのもこの素敵なご縁のおかげです。

**舟橋健太さん(大和ライフネクスト→ストリートアカデミー)**

自分自身も気付いていない「本当の自分」に出会える機会だと思っています。移籍前ではありますが、事前ワークの中で自分と向き合い出てくる「わたしとは？」を言語化して人に伝えること、それを聞いてくれた人からフィードバックを聞くことを繰り返す中で、自分の知らない「本当の自分」に出会えている感覚があります。

**五十嵐恵さん(住友生命→準備中)**

移籍から戻り、早いもので1年半経ってしまいました。

人間は恐ろしいもので、あの大変だった思い出がとても美化されております。笑

レンタル移籍を境に人生がエキサイティングな方向に突き進んでおります。

ローンディール様のおかげです。今後ともお付き合いのほどよろしくお願いいたします。

**伊藤卓真さん(京セラ→Co-LABO MAKER)**





レンタル移籍は自分にとって、元の職場ではやらない様なチャレンジを通じて、自分の強み・弱みを再確認し、成長を感じる事ができた場であり、様々な人との出会いや経験を経て、職場復帰後に更に成長できるキッカケを与えてくれた。

**鍋嶋隆介さん(パナソニック オートモーティブシステムズ→チカク)**

レンタル移籍はゼロからイチを体験させてくれた貴重な機会でした。大きな達成感を得られたことや逆に自信を失ったことなど、半年間とは思えないほど内容の濃い期間だったと思います。ゲームでいうと自分のレベルが低い状態で急に強い敵が出てくるフィールドに放り込まれる感じで、多くの経験値を得ることができました。

**中村俊一さん(トレンドマイクロ→PIAZZA)**

レンタル移籍は、「自分は何がしたいのか、自分は何が得意で、どんな価値を組織に提供できるのか」を突き詰めて内省するきっかけになりました。環境を変えずに元の組織に留まっていたら考えようとも思うことすらなかったことを考えるきっかけになりました。

**森崎悠太さん(小野薬品工業→カメラブ)**

移籍を通して“課題解決”に対する意識が変わりました。

移籍する前までは、指示された業務を効率よく捌く毎日。一つ一つの仕事の目的なんてあまり考えていませんでした。それが移籍した途端「課題設定は自分でしてください」と言われてパニックに...おかげで「誰の何の課題を解決すべきなのか?」意識するようになりました。

**阿部真さん(東芝テック→アダコテック)**

レンタル移籍という越境体験があったからこそ、僕は「ヒトとヒトとのつながり」がいかに大切かということに気付くことができました。以前は、自分の仕事に誇りを持っておらず、充実感を感じることも少なかったのですが、いまでは自分の仕事、会社が提供している価値を心から信じています。

**井上雄太さん(オリエンタルランド→マイファーム)**

自分にとってレンタル移籍とは、自分を見つめ直せる、自分の会社を外から見れる、いろいろな仕事や働き方があり捉え方も多種多様、など新たな視点で物事をみる機会が短期間に得られることだと思っています。さらに得られた視点をもとにチャレンジでき、そのフィードバックも得られる、そんな素晴らしい学びの場でした。

**S.Sさん(非公開案件)**

私には「世界を変える道具」を作りたいという夢はありましたが、Howが分かりませんでした。レンタル移籍はそんな私に、チームの威力を体感させ、夢に近づくためのHowを教えてくださいました。

**宇佐美絢子さん(NEC→ケイスリー)**

まだ移籍中の身ではありますが、違う職種・文化で働く中で多くの体験を通して、これまでと異なる自分を知ることができるという貴重な日々を過ごしています。勿論、辛いことも多く、悩みを多く抱えながらも、毎日を全力で取り組み、移籍期間の終了後に素晴らしい経験ができたと振り返れるようにしたいです。

**塩屋裕樹さん(小野薬品工業→地域・教育魅力化プラットフォーム)**

私にとってレンタル移籍は、まさに海外旅行でした。旅行というと遊びのようで怒られそうですね。ですが、海外に行って現地の文化を体験して、日本との違いから現地の良さを知ることや、逆に日本の「あたりまえ」のレベルの高さを実感することも多いと思います。同じように、ベンチャーを鏡とすることで大企業のgoodとmoreに気づけた点が、越境経験の価値として私の大きな財産になっています。

**泰松遼さん(NTTドコモ→ユニロボット)**

越境人材対話し、自分を見つめ直す期間でした。移籍先のSUNDREDは、本業とは別に自分のやりたいことで会社の壁を越えて活動している方々が集まる場でした。彼らとの対話を通じて改めて自分の中の壁や指向を見つめ直し、そこから一歩はみ出すことができるようになりました。

**星雄太さん(大和ライフネクスト→SUNDRED)**

「自分・他人・企業・社会のWILLと向き合う旅」です。現在移籍1か月が終わり、何かを進める・始めることは相手の期待に応えるのではなく、自分の期待と相手の期待を掛け合わせるのだと気づきました。残り11か月では、さらなる学びを得られるよう主体的にdriveしていきます！

**神保秀輔さん(非公開案件)**

「Add-onではなく、Update」以前の移籍終了報告会で、チカクへ移籍された鈴木さんが言われていた言葉です。自分の言葉ではないですが、まさにこれだ！と思わされる言葉でした。今までの自分に何かを足すというよりも、根底から覆して新しい自分をつくる。そんな素敵な機会です。

**細川勝広さん(プローバホールディングス→デイブレイク)**

ベンチャー創業者やその仲間たち、投資家、地方の農家や関係事業者などたくさんの人と交流をし、多様な働き方や考え方に触れることで、自分の引き出しの数と深さが増した経験でした。また、移籍元の組織や仕事についても、離れて見て考えることで、より明るく前向きにとらえられるようになりました。

**鈴木康介さん(農林水産省→オプスデータ)**

"自分自身との対話"

新たな環境での仕事や様々な方との出会いを通じて、自分に何ができるのか。何をしたいのか、どう生きたいのか。改めて自分自身と向き合うきっかけを与えてもらうことができました。

**大橋匠さん(村田製作所→オプスデータ)**

私はレンタル移籍を通して「正解は見つかるものでなく、つくるもの」ということを学びました。前例がないので、誰も正解や近道を知りません。現状から自分なりに仮説を立て、小さな実験をしては改善を繰り返して、常に最適解に近づこうとする力を養えたと思います。"失敗することに対する恐怖心"も大きく軽減しました。

**關瑞樹さん(NTTドコモ→オプスデータ)**

私にとってのレンタル移籍は、プロフェッショナルへの挑戦です。自分の目線で考え抜いて周囲を巻き込み答えを出すこと。それをしっかり形にしていく力。当たり前のことのように、元の会社に戻ってから、そこが成長していることに自分自身驚いています。

**林田雄貴(NTT西日本→非公開)**





移籍1ヶ月で視界が変わる、  
移籍3ヶ月で状況が変わる、  
移籍6ヶ月で思考が変わる、  
移籍1年で行動が変わる、  
移籍1年6ヶ月で“人生”が変わる。  
帰任1ヶ月で役割が変わる、  
帰任3ヶ月で見られ方が変わる、  
帰任6ヶ月でチームが生まれる、  
帰任9ヶ月でチームの行動が変わる、  
その先は、これから。  
**西尾佑太さん(京セラ→坂ノ途中)**

いい意味でも、わるい意味？でも、「やっぱそうだよなあ」を数多く体験できました。どんな事業領域であれ、どんな規模の会社であれ、直面している課題の根本は共通しているのかなと、そう思うようになりました。  
**植木快さん(朝日新聞社→坂ノ途中)**

日々、目まぐるしく変化するスタートアップでのスピード感を体感しつつも、自分が「何者」なのか、どんな価値を持っているのかを探索するための内省の時間がしっかりと併存。またそのプロセスを支える多くの伴走者との出会いも含めて、たった1年とは言え、自分の人生に大きな変化をもたらすトリガーとなった一大プロジェクト。  
**小泉公人さん(デンソー→アダコテック)**

レンタル移籍を通して「自分の意思で行動する」ことを学びました。社内や顧客から指示・要望される仕事に対して「さばく」のではなく、自分がやるべき・したいと思うことに対して、試行錯誤しながら、仕事を「つくる」ことで、これまでのキャリアの中で最も充実した時間を過ごしました。移籍期間で学んだことをこれからも仕事に活かしていきたいです。

**脇田傑さん(NEC→フライヤー)**

移籍に挑戦したいと考えてから約2年間、過去の振り返りとこれからのキャリアを考える時間を得た機会でした。レンタル移籍がなければ、自分の思いを発信することもなかったと思います。

**岸本清隆さん(パナソニック コネクト→非公開)**

新しい価値観を得た場所です。チャレンジングで不明瞭な状況下でも、前向きに進めていくためのマインドセットを持つことができたことに加え、正解を自らの手で創り出していく醍醐味を知る有益な機会となりました。

**根岸泰宏さん(トレンドマイクロ→ハッカズーク)**

仕事に忙殺される日々から”どう楽しむか”にマインドチェンジするきっかけとなりました。移籍中日々の学び・気づきを言語化しそこから自分がどうすれば良いか、どうなりたいか考え行動することが習慣化できたことで、仕事をただこなすのではなく、なりたい姿に向けて日々成長を実感しながら楽しんでいきます。

**S.Hさん(非公開案件)**

私にとってレンタル移籍とは、、、

- ・何のとりえもない普通のサラリーマンの私に色をつけてくれたもの。
- ・「仕事はお金のためにするも」という考えを根本から変えてくれたもの。
- ・これからの人生で挑戦する数を飛躍的に増やすきっかけを与えてくれたもの。

**萩田健太郎さん(リコー→テカク)**

出会った皆様からかけて頂いた数々の言葉が、今でも業務の中でふと思い出されます。移籍中に経験した成功・失敗、多様性のあるメンバと過ごした時間、それら全てが今の仕事に生きる私の財産となりました。

**綿田将悟さん(東芝テック→フリックフィット)**

半年の移籍で自分(所属する会社)の芝が青く見える経験をしました。外から見ないと見えてこない風景。移籍から2年、今もその時を思い出して、どのリソースが活用できるか意識して仕事しています。パフォーマンスは変わってないかもしれませんがw。

**宝示戸光昭さん(リコー→インサイトアカデミー)**

私は移籍からちょうど2ヶ月経過し、これまでとは異なる会社、役割からモノづくりを考え、新たな視点を多く獲得しています。残り10ヶ月の期間も、よろしく願いいたします。

**村野秀造さん(非公開案件)**

もがいて、もがいて、もがき切った6ヶ月。

もがく中で手に入れた少しの自信と、多くのカッコイイ大人との出会い。

上手く立ち回ることが染み付いて見失っていた、自分の“ホンネ”や“信念”を大事にできるようになりました。

**本山裕樹さん(NTT西日本→Ridilover)**

「自分自身と本気で向き合うチャンス」です。

WILLの発掘、答えのない中での葛藤と挑戦の日々、多様な背景の方々との出会い。

そのすべてが自分が何者なのかを見つめ直す機会となっています。

今後の人生を大きく左右する1年間にしていきたいです。

**大内悠太郎さん(小野薬品工業→むすびえ)**

自分が気づいていない弱み／自分の知らない強みを窺知することができた。これまで培ってきた経験に裏打ちされた自信と未知の世界に挑戦する不安を同時に味わうことができるのが醍醐味。

**白土英明さん(JR東日本→Kotozna)**

自分の本性を知り、覚醒するターニングポイントだと考えています。

世の中を良くするために心を燃やすとき。

**浅野裕亮さん(大和ライフネクスト→プランティオ)**





天動説から地動説並みの衝撃。移籍前は、会社を中心にありその中で仕事をしていたが、全く異なる世界があることを体感できたことは人生で大きい。一方で、移籍体験を自社に伝えることはとても難しく、苦しかった。あらゆる手段で少しずつ、少しずつ。。

「自分は何をしたい人間か」

これだけは見失わないように。

**竹内友里さん(東洋製罐グループ→Relic)**

仕事に対する姿勢を考え直す機会になりました。

専門性を深掘りする業務は専念するものの、他分野の業務には興味が低くどこか他人事でした。レンタル移籍を通して、専門の技術開発だけでなく、事業全体に関心を持って行動することが必要だと気付けた貴重な経験でした。

**松下友紀さん(セイコーエプソン→ハッカズーク)**

ものづくりエンジニアが直接的な出会いを求めて越境したはずなのに  
イノベーター達のことづくりという異世界で間接的な出会いから  
お互いの好奇心を大切にするという価値観を手に入れた

**N.Iさん(非公開案件)**

メタ認知を拡張する機会。

移籍前とはまったく違う環境で成長事業に関わることで環境レベルでの比較ができ、認識できている部分できていない部分を客観的に認識することができます。

**若林秀範さん(NEC→セガ エックスディー)**

コロナ前2019年のレンタル移籍は、今思うとまさに「人生の新しい道の始まり」だったなと感じます！移籍先ALEでの経験や出会った人たちのパワー、戻って感じる自身の変化から、自分の人生を主体的に生きることを始められました。今はさらに成長し、大きな未来に向かって進んでいる感覚があります。移籍元や移籍先で支えてくれた上司、ローンディールのみなさまに感謝です！

**井川千紗都さん(オリエンタルランド→ALE)**

自分が置かれた環境とは真逆の世界を経験することにより、考えながら走るということを感じた。なかなか動き出せない自分に対して失敗も改善につなげればいだけなのでまずは動くというのは言われてみれば当たり前のことだがそれができていなかった自分にとっては大きな気づきとなりました。

**樋口謙介さん(NEC→ジーンアイドル、ウエルモ)**

30年かけて形成された価値観も、企業の看板も、ビジネスパーソンとしての少しばかりの自負も、全て手放し、ひたすら仕事と向き合った日々は、人生を棚卸し/パーパスを見つめ直すことを許されたモラトリアム期のようなものでした。社会人になり、働きながらこの時間を創出できたことに心から感謝しています。

**鳥谷悠見さん(三越伊勢丹→ジーンアイドル)**

レンタル移籍をした1年間は、それまでの働き方だけではなく生き方を変えてくれる経験だった。自分の弱さに気が付き、時には逃げ、時には向き合った。自分の強さを、ひょっとしたら何も無いのではないかと怯えながら必死に探す時間でもあった。自分にとってレンタル移籍とは、心地よい環境を抜け出し、自分と戦う旅だった。

**梶原浩紀さん(NTT西日本→ALE)**

レンタル移籍は、移籍元の会社や自分自身を見つめ直す非常にいい機会となっています。一度離れてみることで見えてくる移籍元の良い所・悪い所があり、良いと思った移籍先のカルチャーをどうチューニングして移籍元で展開するか日々考えています。また異なる環境に飛び込むことで、強みや弱みに関する自己の認識をアップデートできたと思います。

**大場竣介さん(アサヒクオリティードイノベーションズ→ZENKIGEN)**

自分に足りない力を強烈に感じる経験でした。

大企業に在中では確実に知ることができない世界を肌で感じることができ、見識を広めることができたと感じています。

**秋田拓真さん(NEC→なんでもドラフト)**

私にとってレンタル移籍は「写真」です。同じ会社にいると自分自身のことが分からなくなります。レンタル移籍で「私はこんな顔をしているんだ」「こんな人たちと、こんなことが出来るんだ」と写真のように客観視することが出来ました。自社に戻ってから自分を見失った時、その「写真」を見返して自信を取り戻しています。

**岡野花菜子さん(オリエンタルランド→オマツリジャパン)**

私にとってレンタル移籍とは「自分の知らない自分・新しい世界を知って刺激を受けまくる時間」でした。8年いた会社を出て新しい環境に飛び込むことで、自分が知らなかった自分を見つけたしたり、今まで関わる事がなかった世界に触れることができ常に刺激を感じた7ヶ月間でした！

**岡村怜奈さん(非公開案件)**

2021年の47歳でのレンタル移籍は自分にとって大きなチャレンジになりました！！すべてを自分事ととらえるマインドと実行力のスピード感が上がったと感じています。新しい環境に飛び込むのに遅すぎるといことはないのだなーということをもっと実感できた1年でした。  
**柴田喜匡さん(NTTPCコミュニケーションズ→トリプル・ダブリュー・ジャパン)**

これまでデザインしか経験してこなかった私にとっては、製品を販売し収益を出すこと、お客様と向き合いサービスを改良していくことなど初めての経験ばかりでした。一気通貫して業務を担うことで、チームで創造することの重要性を認識しました。

**角田真結子さん(東芝テック→トリプル・ダブリュー・ジャパン)**

NECグループ内で3~4年ごとに部署異動しながら主にソフトウェアエンジニアとしてそれぞれ違う環境で仕事をしてきた私にとって、レンタル移籍はまさにエンジニアとしてのキャリアの総仕上げで、グループ外の人達の想いや仕事の考え方に直に触れながら自身の価値やスタイルを再度掘り下げる機会だと思います。

**星加雅斗さん(NECソリューションイノベータ→アークエッジ・スペース)**

「相手の気持ちになって考える、相手目線になる」とよく言われますが、本当の意味でその行為や考え方がなれた一年だったと思います。お客様と直接やり取りし、その痛みを知ることができました。ほかにも社外から見た自社の強み弱みを考える切っ掛けになり、視野が広がりました。本当に貴重な体験をさせていただき感謝しています

**勝原忠典さん(トヨタ自動車→トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社)**





人生のターニングポイントです。仕事への向き合い方や職場でのメンバーとの関わり方が大きく変わりました。さらにプライベートでの人への接し方や、少し大げさに言えば人生観も変わりました。ベンチャー企業という、全てを自責で捉え、人生丸ごとをかけて挑む人達と一緒に過ごす中で、自身の中で大きな変化が生まれました。

**實方圭太さん(NEC→非公開)**

移籍前の自分よりもはるかに自分の仕事を「自分事」としてとらえて事業に全力投球される方と働き、自分の仕事の仕方を一から考えるきっかけとなりました。そのような方々と「楽しい」と思える時間を共有できた経験は、「自分だからこそできるようなよい仕事をしたい」という今後の職業人生の原動力になると考えております。

**塩見泰央さん(農林水産省→リージョナルフィッシュ)**

柔軟な対応が求められる場面や想定外の事案の発生などを日々経験しています。また、行動しないことや守りに入ることでの機会損失を体感しました。できたこと／できなかったことを含めた経験は自分自身の行動や思考についての幅や深さを広げていると感じます。現在移籍中ですが、残りの期間を全力で駆け抜けたと思います。

**小林正克さん(小野薬品工業→ケイスリー)**

レンタル移籍とは...第二の仕事人生を歩むきっかけになりました。自分のVMVIはなにか、どんな人生を歩みたいのかじっくり時間をかけて考えた結果、目標が明確化されました。目標達成に向けて日々プレッシャーや焦りを感じつつも楽しみながら仕事しています！！

**星野愛さん(東芝テック→TOUCH TO GO)**

レンタル移籍での経験を経て、情熱を注げるような業務を会社から与えられるのを待つのではなく、どう動くべきかを考え直してみたり、ともに働く人との関わり方を変えてみたりするようになりました。

**滝口健一さん(NEC→プランティオ)**

私にとってレンタル移籍とは、正解がない課題に対し自身で考え行動し現状を打破する力をつける挑戦の場であり、自由に考えアイデアを形にしていく素晴らしいメンバー達から学び、チームとして協力し合い様々なことに挑戦し、日々成長できる環境だと思えます。

**五條善雅さん(東芝テック→ワークスタイルテック)**

未知の世界に飛び込む機会であると共に、自分自身、自分のこれまで、自分の今置かれた環境など、当たり前過ぎて見つめる事の無かったものを見つめて、考え直したり、感謝するきっかけづくりの機会でした。まさに「社会人版・自分探しの旅」です。

**福地永さん(非公開案件)**

自分にとってレンタル移籍とは...

- 1.自分を変えるための挑戦
- 2.キャリアの幅を広げる経験
- 3.自分と向き合い続ける時間

移籍開始から1か月が経ち、「3」を強く感じています。移籍先に自分がいる意義、これまで移籍元で培ってきた自分の良さ、自分が働く意義。こんなことを考えながら過ごしています。

移籍終了時に、自分がどんな気持ちになっているのか、ものすごく楽しみです！

**宮野賢治さん(東芝インフラシステムズ→アークエッジ・スペース)**

自分の価値観、考え方、行動・・・人生を変えるきっかけを与えてくれた経験でした。

**大西順子さん(大鵬薬品工業→nana music)**

自分の価値とは？を見つめ直す貴重な機会。誰もやったことがないチャレンジで正解が全くわからない暗闇の中でも前に進むしかない環境で、しかも時間のプレッシャーが半端ない。クライアント、従業員、投資家の理解を得つつ事業を進めていく上で、今自分が何をするのが会社の成長にとってベストなのか。を常々考えさせられます。

**水野邦彦さん(住友商事→エレファンテック)**

新しい刺激、新しいグルーブ。

自分のキャパシティ、目線を変えさせてくれるもの。

**伊藤夏海人さん(日本特殊陶業→トリプル・ダブリュー・ジャパン)**

私にとってのレンタル移籍は熱い仲間と、熱い顧客に囲まれた、地方創生の最前線でした！

若い仲間たちは大企業の堅実路線(PCDA)ではなく、より現場に寄り添った活きた状況の中(OODA)で生きていました。

最後に頂いた言葉は「おじさんの青春でしたね！」であり、最高でした！

**石川智さん(NEC→オマツリジャパン)**

私にとってレンタル移籍とは、「劣等感と向き合い、挑戦し続けた1年間」です。  
何も成し遂げられなかったけど、本気で挑戦し続けた先に感じた多くの気づきは、今後の人生の選択を左右するものでした。  
苦しいこともあったけど総じてめっちゃめっちゃ楽しかったです！  
**増田佑太さん(サントリー→KAPOK JAPAN)**

「自分を知り会社を知り自分の足で立つ」機会になりました。元々会社が大好きでしたが、先人が作った体系だった組織の素晴らしさと会社に育てて頂いていたことを実感し、一方で組織に寄り掛かることなく実現したい仕事を探したいと考える様に。  
**北村奈都子さん(東京海上日動→inaho)**

小さい一歩でしたが、大きな一歩でした。  
会社の公募に軽い気持ちで手をあげましたが、技術者だった私に「新規事業とは何か？」を経験させてくれたきっかけです。レンタル移籍がなかったら、今、目の前にある課題に自分の頭を使って向き合うことができなかったと思います。  
**落合章浩さん(パナソニック→Telexistence)**

私にとってのレンタル移籍は「第2の社会人人生の始まり」です。  
レンタル移籍を通して異業種、未経験の業務を担当することで人間性と能力の両面で成長でき、同じ会社に所属しながらも第2の社会人人生を送れています。このような経験を積めたのもローンディールの仕組みがあってこそだと思います！引き続き第2に社会人人生の始まりを実感できる多くの移籍者が輩出されることを願っています。  
**栗山智行さん(トヨタ自動車→アドレス)**



私にとってレンタル移籍は、社外を知り、自社を知り、自分が何をしたいのか改めて自分を考えた機会だった。たくさんの新たな出会いから刺激を受けて、学ぶ楽しさを知り、移籍中はユーザー視点やマネジメントについて学んだ。これからは学んだことを業務に活かしたい。

**栗田栄三さん(東芝テック→カメラブ)**

”自分の知らない世界を知る”

「社外に目を向けよう」「アンテナを張ろう」と言葉の上では言うものの、知らない世界とはどんな世界なのかが分からず、腹落ちしていませんでした。レンタル移籍は、知らない世界の1つを知るチャンスと、その他の多くの世界を知るきっかけを与えてくれました。

**片山紘さん(リコー→フューチャースタANDARD)**

これまでの会社人生で、何度か訪れたモヤモヤ期に、いつもタイミング良く、そこから抜け出すいい風が吹いてきました。このレンタル移籍も、その風の一つですが、移籍経験の中で、そのいい風は自分が吹かせていたんだ、と改めて気づき、これからも、理想の環境は自分でつかみとっていこう！と自信を持ってました。

**矢田ゆかりさん(大日本印刷→コピー)**

外部との繋がりの重要性を知り、その先の共創によるビジネスを強く意識するきっかけとなる場でした。人との出会いの数だけアイデアが生まれ、ビジネスの種となる。たった半年でしたが、多くの出会いを経て、今の仕事においても大切な心構えとなるマインドを培うことができましたと感じています。

**廣瀬崇史さん(東芝テック→ノバルス)**



レンタル移籍の募集に手を上げるという小さな意思決定を機に人生が大きく転換したと思っています。何かと環境のせいにしてきた私が、グループ会社を設立するまでプロジェクトを進められたのは、レンタル移籍の中でヒリヒリするような意思決定をし続けた事によって、いい意味で図太くなり、忍耐力が向上したからだと思い、非常に感謝しています！

**新田一樹さん(NTT西日本→トリプル・ダブリュー・ジャパン)**

あれから4年。その後コロナで様々な変化に直面した際も、迷わず自分の軸で対応できているのはレンタル移籍のおかげです。自分自身の大切にしているものを知ったり、それまでのこだわりを手放せたり・・・レンタル移籍が自分らしく生きるためのきっかけとなりました。移籍前より移籍後の方が「しあわせ」ですね、きっと。

**出川千恵さん(オリエンタルランド→フローレンス)**

こんなにも自分に対して向き合い、思いを言語化するのは生まれて初めてで、生まれ直し(笑)したような経験をさせてもらっております。

**鈴木千勇さん(農林水産省→準備中)**

事業づくり、顧客づくり、組織づくりなど全てが日々変化・成長していく環境に身を置き一緒にいがいたことで、かつて当社もこういうラストサムライたちの功績の積み重ねがあって現在があるのだと実感し、まだまだ当社だって成長途中でもっともっとみんなと良くできるという自信とそのヒントを学ぶことができました。

**松尾朋子さん(パナソニック→ローカルワークス)**

自分ととことん向き合えた期間。Willの発掘から始まり、移籍中の行動や周囲の反応を週報で言語化しメンターの方からフィードバックをいただいて再度考察する。これを繰り返すことで少しずつ意志を持った実行者へ変わったと思います。また、出会う人にとっても恵まれた期間でした。出会ったすべての方に感謝です！

**川井純さん(セイコーエプソン→BIRD INITIATIVE)**

株式会社TBMに、2018年4月から6ヶ月間移籍。ひたすら前に前に、ひたむきに懸命に突き進み続けるTBMメンバーから刺激を受けながら、ひたすらにがむしやりに過ごした熱くて濃くて愛しすぎる時間と、移籍を通じて出会った方々との繋がりは、私の人生における宝です。

**武澤歩沙美さん(日本郵便→TBM)**

「どうせ自分は何もできない」が「やればできるじゃん」に変わった。

「面倒だからやりたくないなあ」が「大変だけどやってみるか」に変わった。

「この会社で良いのかなあ」が「この会社でやるんだ」に変わった。

**明石康宏さん(東芝テック→フューチャースタANDARD)**

会社から飛び出すことで人との関わり方、働き方、社会との関わり方、色々なものの見え方が変わったことを実感しています。硬直した人生の角度を少しでも変えられる、そんな人をさらに増やしていけるようなローンディール社の活動を今後も応援いたします。

**古見健太さん(京セラ→400F)**

自分をアップデートするためのヒントが隠れている場所

**田郷雄介さん(あいおいニッセイ同和損保→アグリホールディングス)**

人生を変えてくれた1年でした。30才という節目の年に、日系大手以外で働いた経験は生涯の宝です。視野を広げ、スキルを高め、ネットワークを築けたことでキャリアが大きく広がったと思います。お陰様で経営にも少し興味が出たので、大学で学び直すことにしました。この経験を仲間たちや後輩に継承していきます。

**吉田達也さん(NTT西日本→テラドローン)**

入社以来、同じ業務で変わらなかった働き方・考え方を見直すきっかけになりました。

新規事業サービスを模索する中で、これまで顧客と向き合う時間が足りていなかったことや、課題解決にこだわる事が結果的に一番学びになることを体感しました。まだレンタル移籍中で、結果を出すことができていませんが、最後まで足掻いてみます。

**増田悦昌さん(リコー→Co-LABO MAKER)**

レンタル移籍の1年間で、自分の仕事観を「やる事」から「達成すること」に変えることができました。良いプレッシャーを感じながらオーナーシップをもって過ごす中で今までにない速度で失敗と成功を体験することができました。「この仕事を自分はどう達成したいのか」を新しいプロジェクト毎に自問しています。

**北田和希さん(パナソニック→READYFOR)**





求めていた経験ができ、高い視座を与えてくれました！移籍先・移籍元問わず、自身のシゴトが、他者にどのような価値を与えられているのかを考えさせてくれる良いきっかけとなりました！

**服部翔太さん(大和ライフネクスト→トリプル・ダブリュー・ジャパン)**

一言でいうと、海外のインターナショナルスクールへの留学

海外→他業界、インターナショナルスクール→多人種・多様性、留学→レンタル移籍

所属していた会社を俯瞰的にみられると同時に、良くも悪くも新たな自分を発見できるチャンスです。

**佐久間弘美さん(住友生命→deleteC)**

未知の世界に飛び込んだことで、ビジネスパーソンのみならず人間としての成長を実感できる機会をもらえました。新しい業務経験はもちろんのこと、出向先の地域で暮らすことでコミュニティの文化/実情を肌で感じ、通常ならば得がたい貴重なインサイトを得られました。

**菅原滋さん(トレンドマイクロ→大井川鐵道)**

自分が何者であるかを確かめる場所です。いま自分が「社会のために、会社のために、チームのために」なにができて、なにをすべきかを真剣に考えます。自分と向き合い、自分の能力を理解し、成すべきを成すことができる、とても刺激的な環境です。

**K.Oさん(野村證券→コークッキング)**

私にとってレンタル移籍とは、「潜在的な能力発掘の場」です！

全く異なる環境で働いていくうちに、今まで自分が知らなかった隠れた能力が垣間見えて成長に繋がります！自分はウルトラ成長しすぎて部屋が小さく感じるようになりました。

**田中大智さん(東芝テック→READYFOR)**

無知の知！

仕事で使うアプリや言葉がこんなに違うとは思ってもみませんでした。

グループの海外事業体への出向した時以上に学びも多いと感じています。

**太田昌宏さん(トヨタ車体→CyberneX)**

16年、仕事もできることが増え面白くなり充実した日々でした。ただ、ふと「自分って何のために働いてるんだっけ」と足元が揺らいだ時、レンタル移籍のチャンスをいただきました。

会社の看板を取り、自分のwillに向き合っ、チャレンジする。視野を広げて、また戻って来れるように。未来の自分に期待しています。

**兼清桃子さん(住友生命→準備中)**

これから1年間 57歳 レンタル移籍チャレンジ！史上最年長(笑)の栄誉を背負ってシニアの未来を拓きます(大袈裟かな)。私にとってレンタル移籍は生涯ビジネス現役の入口。

これまでのビジネスマン人生を洗い流します！

**臼田明生さん(住友生命→準備中)**

まだ、道半ば(移籍中)なので、自分にどんな変化が起きるのか、どんな変化を自分自身に対して起こせるのか、今、言語化することは避けておきたい。ただ、自分にとって、レンタル移籍は、社会人としての第2幕のプロローグとなるだろうという感覚を持ち始めている。

**大野朋也さん(小野薬品工業→Lightblue Technology)**

毎日が気づきと学び。まだ移籍して1か月ですが、既に楽しい！

多くの経験と繋がりを得て、移籍元に復帰するのも楽しみ。

**高山亮さん(東芝インフラシステムズ→オマツリジャパン)**

自分が実現したいことに向けて取り組むための勇気と自信を与えてくれる経験でした！

**K.Tさん(非公開案件)**

出来ない理由でなく、出来る理由を考え移籍に参加することで世界が広がる喜びを得る機会だった。移籍中では果敢に挑戦してだけでなく、時には諦めて新たな価値へ挑戦へ切替えることの大切さを学んだ。

移籍を終え内省中であるが、選択には間違えは無く、選んだ道を正しい方向へ持っていくマインドを手に入れたと思うと共に人生の転機であったと確信しています。

**Sさん(セイコーエプソン→プロノビア・グループ)**

僕にとっては、自己理解の旅でした。自分は何をしたいのか？本気なのか？自分の価値は何か？何が得意なのか？何ができないのか？ 移籍前～移籍中～移籍後と、二度の越境の中で自問自答する中で、人生で大事にする軸ができたと感じました。

**平澤俊さん(NEC→ZENKIGEN)**

レンタル移籍を通して「枠からはみ出ることの大切さ」を学びました。業界や企業の習慣(=枠)から「はみ出る」ことで、今まで出会ったことのない人と繋がり、その人達と見たことのない風景を見ることが出来ました。レンタル移籍の経験を経て、日々の中でちょっとはみ出して、新しいことを見つける・体験するということを大切にしています！

**山畑俊輔さん(サントリーウエルネス→小国史朗事務所)**

日本でもPMF未達成のプロダクトを、ビジネス経験が皆無で、英語も日常会話レベルの私が、経済産業省という肩書を捨てて、海外展開に挑む。そんな途方も無いミッションに、ベンチャーらしく、「とにかくやってみる」等の学びを糧にしながら、最後まで諦めず泥臭く粘る日々。国家の目線で政策を考える際に、立ち戻ることができる原風景を得た。

**中田尚吾さん(経済産業省→SpoLive Interactive)**

以前までの私は目先の業務に集中し、ゴールまで必死にこなすことを考えておりました。しかし今はゴールのその先を見据えて何をするのかを考える変化が起こりました。移籍してまだ2ヶ月しか経っておりませんが、新しい価値観を与えていただき、とても感謝しております。

**須藤泰さん(東芝テック→400F)**





MUSCLE

【力試し・挑戦】

エンジニアとして社外でどの程度通用するのか試す！

エンジニアとしての領域を超えた業務への挑戦！

竹ヶ原壮志さん(ハイマックス→Muscle Deli)

「歩んできた約10年を客観的に見れた。」

移籍前、常に心にあった違和感「今の自分は社会的にみても成長できているのか。」レンタル移籍をし、ベンチャーという華やかそうで実は正解のない中を泥臭く頑張らないといけない環境で「自分の強さ、弱さ」を学び、まだ成長できる自分があるワクワクと自信がついた！

棚野晃史さん(住友生命→Muscle Deli)

レンタル移籍での新たな出会いとお仕事にワクワクしています！

酒川史さん(NTTPCコミュニケーションズ→準備中)

9年という月日の中、野村證券という靴が足に馴染んだ訳ですが、靴紐を結び直すのが、レンタル移籍です。この先も共にあるものであり、ローンディール×野村證券という靴でより速く、遠くまで駆けていきたいです。

T.Yさん(野村證券→コネクテッドロボティクス)

ひとりの挑戦が、あなたを変える。  
あなたの挑戦は、だれかを変える。

本冊子の「あなたにとってレンタル移籍とは？」コメントは、  
2022年6月1日現在のものです。  
なお、内容の無断での転載はお控えください。  
お問合せは下記メールまでお送りください([info@loandeal.jp](mailto:info@loandeal.jp))

LoanDEAL Copyright, 2022